

## 瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



# 価値ある行動を価値ある方法で

SOLANでの学校生活が始まり1ヶ月半がすぎ。初日から6時間授業、どんな生活がこれから始まるかとワクワクとドキドキの日々でしたが、毎日の子どもの様子・持ち帰ってくる学んだ事・たくさんのお友達の話。

溢れ出てくる子どもの話に、充実している様子が伺え、感謝の日々です。

初めて通わせる小学校という環境に期待と言う少し重い思いを学校に負担させているのなら、今の子どもの様子を少しでも届けたく私も一筆箋を贈ります。

「魂の給食係」に決まったようです。魂？初めはハテナが並びましたが「命の恵みに感謝して」と子どもから教わりどんなに心がほっこりしたとか。

ただの給食係では、私もスルーしてしまったかもしれません。

命をいただく事の意味、感謝する事、きっと多くのきっかけがたった一つの言葉に含まれている事を感じました。

クリップ活動についても、自分はまだ少ないからたくさん貰えるように頑張る!! と、話しています。

良い事の連鎖がクラス一人一人から学校全体につながっていきますね!!

クリップを貰える行いに「あいさつ」10人、20人があるとの事。

スリッパを揃える、ロッカーが綺麗等色々あるようですが、学校での習慣が当たり前の事として身につく、学校以外や大人になってからでもその子の

人間力として評価されるのだらうと思います。

6時間授業を長いと思っていたのは私だけで、本人はお友達と関わっている時間、素敵な大人と出逢って学びたい事を学び吸収している時間、良い事をたくさんしたいという思い。

幼稚園で楽しく遊んでいた頃と同じようにハツラツとしていて、前向きで、学びたいという意志が常にある事は環境に恵まれたのだと思っています。

以前何度も学校説明会へ足を運び、そこで感じていた SOLAN の魅力「楽しく遊んでるうちに大人として大切な事を学べる」は、今しっかりと子供を通して感じています。

毎日いろいろなことが起こります。

ケンカで悲しい思いをした日も、ものが壊れて帰る日も…

正しい事ばかりではない事もあります。

ですが、SOLAN 通信にあった通り体験が成長へと繋がり、立派な大人になる準備。

校歌にある「たくさんのもを手に入れるためにここに来た」

思いやりや勇気、何があっても幸せになろうと常に前向きに生きられる人間性、自分で考える力…

子どもを信じて、学校を信じて、先生を信じて見守りたいと思っています。

P.N「応援団一号」さんより

応援団一号さん、素敵なメッセージの贈り物をありがとうございます。

広く大きな心で見守ってもらえることが本当に心強く、共に子どもたちを育むパートナーとしてとても励まされる思いがしました。

私の子どもたちも同じように日々いろんな経験をして帰ってきます。

はつらつとして返ってくる日があれば、やり場のない憤りをぶつけてくることもあります。

でも、我々もそうだったように、甘い経験も苦い経験も色々な経験を得る中で徐々に人としての根が深くなっていくんだと思います。

子どもたちはすでに、学校という一つのコミュニティの中で、自分なりの人生を歩んでいます。

そこで見せる姿は、家庭とは違うこともしばしばです。

なぜなら、家庭にいる時とはメンバーも関係性も立ち位置も違うからです。それは、親としては想像もつかないほどの違いであることも少なくありません。

私も一人の親として、その違いに驚いたことが何度もあります。

家とは違う学校という場所で、子どもたちは自分なりの振舞い方や生き方を見つけて過ごしています。

家庭とは違うことだらけだからこそ、上手くいかないことも沢山起きます。

その中でいろんな経験をし、喜んだり悲しんだり笑ったり泣いたりしながら、自分なりの生き方を探っています。

その違いを、大人が広い心で見守ってあげるというスタンスも大切なのだろうなあとということを、応援団一号さんのお便りから改めて感じました。

私もまた、子どもたちのことを信じながら、またお家の方のことを信じながら進んでいきたいと思います。

また、クリップ制度についてのご感想もありがとうございました。

これは、学校での素敵な行いを認めて励ましていく実践ですが、ご家庭でも容易に取り組むことが可能です。

同じクリップでもいいですし、シールを使っている方もいると思いますし、言葉やスキンシップで励ましている方も多いのではないかと思います。

要は、その子にぴったりの方法で、素敵な行いを認めたり励ましたりしていくことが大切なのだと思います。

ちょうど昨日、素晴らしい関連記事を発見したので紹介します。

その名も、「ハンサムポイント」です。

<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/95495>

この中にある「理由なく休める権利」はとても面白い発想だと思いました。

「いつでも自分で選べる」という安心感が、自分の心に安定をもたらしてくれること。

きっと、我々大人の視点から考えても分かる部分があると思います。

これからも価値ある行動を、相手に伝わる方法で価値づけしていきたいと思います。（文責：渡辺道治）

[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](#)